



ウェルビーイングで「子どもが主語の学校」づくり

発行：高野口小学校学校運営協議会（高野口小学校内）42-2061

早いもので、新年度がスタートして2週間余りが過ぎました。1年生は新しい学校に、2年生から6年生までは新しい学年・クラスに慣れてきた様子がうかがえます。毎日、児童たちは緊張感の中にも、楽しく充実した学校生活を送っているようです。4月8日（火）新任式・始業式が行われ、6人の転入生と5人の新しい先生が高野口小学校にやってきました。また、4月9日（水）には、入学式が挙行され、36名のピカピカの1年生が元気に入学してきました。全校児童数は昨年度より十数名少なくなり、225名でのスタートとなります。

今年の学校づくりのスローガンは「自己選択・自己決定」・「協働」と「対話」を大切にした「子どもが主語の学校」づくりです。未来社会において、受け身ではなく、自分自身で考えて行動できる「自律した学習者」を育てるために、子どもに委ねることやどの子も尊重し大切に「子どもが主語の学校」づくりを目指したいと思います。

本年度は創立150年を迎える記念すべき年です。どうか温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新任式・始業式・入学式



地域の人たちにお世話になっています

毎年、1年生は最初の4日間、下校指導が行われます。今年度も共育コミュニティコーディネーターの北浦さんや多くの地域の方々にお世話になり安全に下校することができました。また、横断歩道や踏切の渡り方など歩く時の交通ルールを高野口の交通指導員の方々とかつらぎ署から「きしゅう君」にも来ていただき歩行指導を行ってもらいました。



PTA 総会・授業参観・引き渡し訓練

4月19日（土）のPTA総会では、4年間PTA会長を務めていただいた柏木会長から退任の挨拶があり、4年間の会長としての思いとこれからのPTA活動の在り方についてご感想をいただきました。4年間という長きにわたり本当にありがとうございました。また、授業参観では多くの保護者の方々に授業の様子をご覧いただきました。子どもたちが主体的に学びに向かう姿を感じていただけたことと思います。その後、体育館で引き渡し訓練を実施し、児童全員を無事に保護者の方に引き渡すことができました。ご協力ありがとうございました。

